

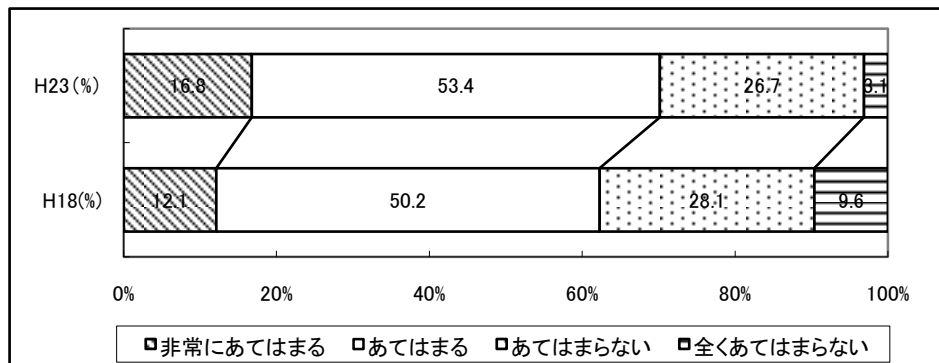
〈在学生〉

2) 学生相談・助言のための体制について

Q7. 学習(実習・卒論指導を含む)について教員に相談・助言を受けたいときにすぐできている。

	H18(人)	H23(人)
非常にあてはまる	34	32
あてはまる	141	102
あてはまらない	79	51
全くあてはまらない	27	6
計	281	191

	H18(%)	H23(%)
非常にあてはまる	12.1	16.8
あてはまる	50.2	53.4
あてはまらない	28.1	26.7
全くあてはまらない	9.6	3.1
計	100	100



【自由記載】

どこにいるかわからない

教員の所まで相談に行きにくい。

授業の間の休憩が10分しかないので、質問に行きづらい。

すぐにはできない。教員が部屋にいないことが多くてあきらめる。

忙しすぎる教員の場合、十分に時間がとれないので、とる人数を減らすべき。

石川りみ子先生・宮城裕子先生はきちんと対応してくれた(卒論)

評価・改善策

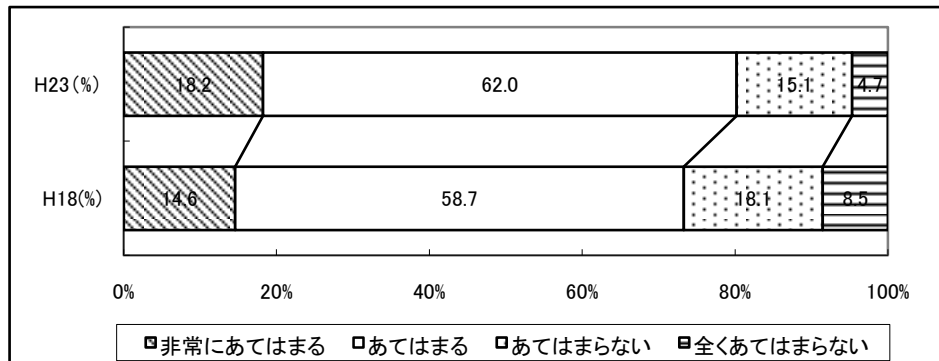
いくぶん、改善がうかがわれた。

〈在学生〉

Q8. 教員は指導できる日程を示し、それを守っている。

	H18(人)	H23(人)
非常にあてはまる	41	35
あてはまる	165	119
あてはまらない	51	29
全くあてはまらない	24	9
計	281	192

	H18(%)	H23(%)
非常にあてはまる	14.6	18.2
あてはまる	58.7	62.0
あてはまらない	18.1	15.1
全くあてはまらない	8.5	4.7
計	100	100



【自由記載】

日程を示していないと思う。 2人
掲示板等、日々注目する所に示してほしい。
そのようなオフィスアワーの時間を設けていること自体、知らなかった。

評価・改善策

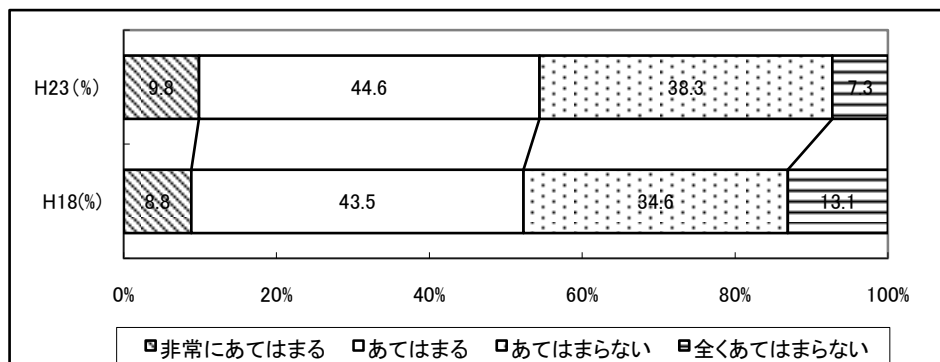
いくぶん、改善がうかがわれた。

〈在学生〉

Q9. 教員は現在の居場所を明確にしている。

	H18(人)	H23(人)
非常にあてはまる	25	19
あてはまる	123	86
あてはまらない	98	74
全くあてはまらない	37	14
計	283	193

	H18(%)	H23(%)
非常にあてはまる	8.8	9.8
あてはまる	43.5	44.6
あてはまらない	34.6	38.3
全くあてはまらない	13.1	7.3
計	100	100



【自由記載】

研究室のドアにあるものを使用している人と使用していない人がいる。 3人
部屋に行ってもいない事が多い。 2人
たまに研究室の前にある現在いる所と違っている時がある。 2人
教員の部屋の前のボードをもっと活用して欲しい。 2人
戻る時間なども明確にしてもらえると助かる。
学内にいるというだけではどこにいるか分からなく、困ることがある。

評価・改善策

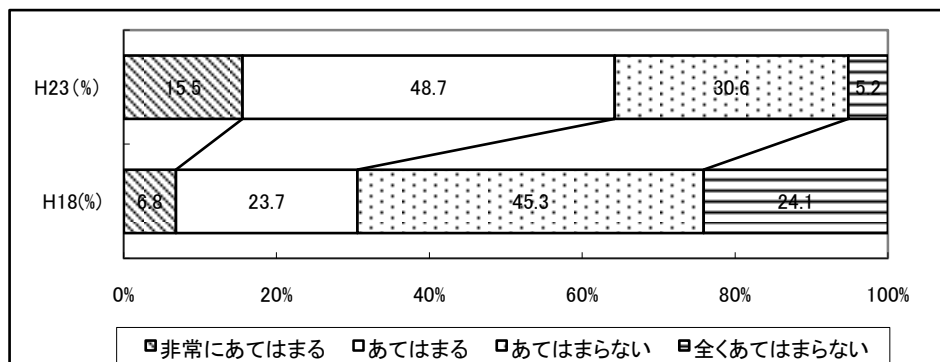
前回と同様の結果であった。

〈在学生〉

Q10. 学習相談・助言を受けるのに現在の担任制度は役に立っている。

	H18(人)	H23(人)
非常にあてはまる	19	30
あてはまる	66	94
あてはまらない	126	59
全くあてはまらない	67	10
計	278	193

	H18(%)	H23(%)
非常にあてはまる	6.8	15.5
あてはまる	23.7	48.7
あてはまらない	45.3	30.6
全くあてはまらない	24.1	5.2
計	100	100



【自由記載】

年1度しか集まらないので、交流の場を年数回にする。 2人

分野が違う

あまり相談する機会がなかった。

4年になって横割に変えられたから、横割の先生とは相談などはしにくい。

相談したいことがあれば内容に応じて教員の元に行っているの、あまり必要ない？

評価・改善策

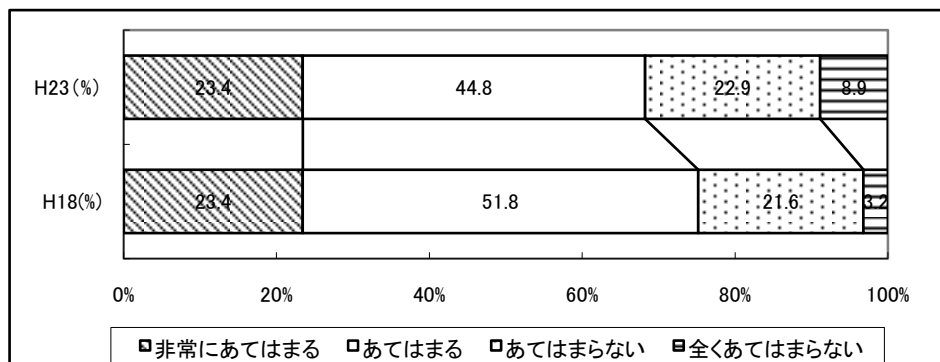
担任制度への満足度が30%以上増加しており、改善がうかがわれた。

〈在学生〉

Q11. メールによる学習相談・助言体制が必要である。

	H18(人)	H23(人)
非常にあてはまる	66	45
あてはまる	146	86
あてはまらない	61	44
全くあてはまらない	9	17
計	282	192

	H18(%)	H23(%)
非常にあてはまる	23.4	23.4
あてはまる	51.8	44.8
あてはまらない	21.6	22.9
全くあてはまらない	3.2	8.9
計	100	100



【自由記載】

いない 3人

メールは文が長くなりそうで大変

あまり相談する機会がない。

横割の担当教員が自分が知っている特定の人にしか、個人面談(国試に向けた)の日程などの相談メールをまわして、他の人にはまわしていなかったから、きちんと皆に伝えるような体制作りが必要。

評価・改善策

約70%はメール相談体制が必要であると考えており、前回と同様の結果であった。